

**農林害虫防除研究会 第2回 殺虫剤抵抗性対策シンポジウム
開催要領**

1. 日時 2022年12月22日(木) 10:15~16:30
2. 主催 農林害虫防除研究会(殺虫剤抵抗性対策タスクフォース)
3. 共催 静岡県植物防疫協会
4. 後援 日本植物防疫協会, 日本農薬学会, 日本応用動物昆虫学会, 農研機構
日本植物病理学会/殺菌剤耐性菌研究会, 全国農業改良普及支援協会
5. 開催方法 対面(静岡会場)とオンライン(Zoom)のハイブリッド開催
静岡会場: 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」(静岡市駿河区馬淵1-17-1)
(注) 新型コロナウイルスの感染拡大状況によってオンライン方式のみに変更する場合があります。

6. 開催趣旨

殺虫剤抵抗性対策シンポジウムを、防除関係者の所属の枠を超えた薬剤抵抗性リスクコミュニケーションの場とする。講演・総合討論をとおして、殺虫剤抵抗性管理・対策に関する施策・研究と生産現場の情報を交換・共有し、抵抗性対策を現場で実践・普及するためのスキルアップを図る。

7. プログラム

総司会 井口雅裕(シンポジウム実行委員会, 和歌山県果樹試験場かき・もも研究所)

午前の部 10:15 ~ 11:50

10:15 ~ 10:35

開会挨拶 農林害虫防除研究会会長 岸本英成(農研機構 植防研 果樹茶病害虫防除研究領域)
事務連絡

開催にあたって シンポジウム開催テーマと殺虫剤抵抗対策タスクフォースの活動概要

シンポジウム実行委員会:

山本敦司(日本曹達株)・土井誠(静岡県経済産業部)・井口雅裕(和歌山かき・もも研)

山我岳史(JA全農 営農技術セ)・野田隆志(日植防)・片山晴喜(静岡農林研)

10:35 ~ 11:00

講演1 みどりの食料システム戦略と薬剤抵抗性対策 — 農林水産省の取組み —

岡田和秀(農林水産省 消費・安全局 植物防疫課)

座長: 土井 誠

11:00 ~ 11:50

講演2 三重県における薬剤抵抗性害虫(チャノコカクモンハマキ・ネギアザミウマ)
に対する防除指導の取組みについて

西野実・田中千春・佐々木綾乃(三重県農業研究所)

午後の部 12:50 ~ 16:30

(休憩 14:30 ~ 14:45)

12:50 ~ 13:40

講演3 茨城県のネギアザミウマにおける薬剤抵抗性対策と現場への防除指導

窪田直也(茨城県農業総合センター)

13:40 ~ 14:30

講演4 群馬県のアブラナ科野菜のコナガにおける薬剤抵抗性対策へのJAの取組み

— 薬剤感受性検定を活用した営農指導 —

内堀知佳・原澤亮太(JA全農群馬県本部)

座長: 山我 岳史

14:45 ~ 15:10

講演5 IRACコードはどのように審査され決められるのか

中野元文(日本農薬株式会社, IRAC International MoA Team)

15:10 ~ 16:00

講演6 兵庫県における殺菌剤耐性菌の発生要因解析と発生後の対応

(殺菌剤耐性菌研究会とのコラボレーション企画)

内橋嘉一(兵庫県農林水産技術総合センター)

16:00～16:25

総合討論

テーマ：「殺虫剤抵抗性管理の現場への普及について」

ファシリテーター：野田隆志

16:25～16:30

閉会挨拶： 山本敦司（シンポジウム実行委員会，日本曹達㈱）

8. 参加申込み 対面 150名（先着順）
オンライン 500名（先着順）

〔参加費〕

農林害虫防除研究会の会員：1,000円 非会員：2,000円

〔申込手続き〕

以下の参加申込フォームに必要事項をご入力の上、**11月18日（金）まで**にお申し込みください。後日、登録していただいたメールアドレス宛に各種の情報を送信しますので、メールアドレスはお間違いのないようご注意ください。

講演要旨および参加者名簿は研究会 HP にてシンポジウム参加者のみに公開いたします。

参加申込フォーム

<https://forms.gle/xJzQgtwmwMKQijK7>

（外部リンク）



なお、このリンクはお使いの端末のセキュリティ上の理由により開くことが出来ない場合があります。恐れ入りますが、他のPCやスマートフォンからお申し込みください。

- ・**事前申し込み制です。大会当日の受付は致しませんのでご注意ください。**

〔参加費の支払い方法について〕

- ・参加費は、申込日より7日以内（ただし、**11月22日（火）まで（厳守）**）に下記の郵便振替口座に振り込んでください（振込手数料はご負担ください）。11月22日（火）までに入金を確認できない場合は、講演要旨等のダウンロードができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・払込用紙をご使用の場合は、**必ず通信欄に「シンポ参加費」**と記入して下さい。また、参加者と支払い依頼人が異なる場合や複数人分をまとめて振り込む場合は、**通信欄に「参加人数と該当者名」**も記入して下さい。
- ・払込用紙を使用しない場合には、**振込後速やかに「参加人数と該当者名等」をシンポジウム事務局 irm-sympo_2@agroipm.sakura.ne.jp へご連絡ください。**
- ・参加費納入後はいかなる理由があっても返金できませんのでご了承ください。
- ・参加受付締切日までに農林害虫防除研究会への入会手続きを行った方は、会員としてお申し込みください。
- ・2022年度までの会費未納の会員で本シンポジウムの参加費と会費を合わせてお支払いいただく場合は、その旨を通信欄に記載下さい。

● ゆうちょ銀行から振り込む場合

銀行名：ゆうちょ銀行

振替口座 記号・番号：00810-0-82999

口座名：農林害虫防除研究会

フリガナ：ノウリングイチュウボウジョケンキュウカイ

● 他の金融機関から振り込む場合

銀行名：ゆうちょ銀行 店名（カナ）：〇八九（ゼロハチキュウ）店

預金種目：当座

口座番号：0082999

口座名：農林害虫防除研究会

フリガナ：ノウリングイチュウボウジョケンキュウカイ

9. その他

1) 開催方法について

- ・本シンポジウムは対面方式とオンライン方式のハイブリッドで開催します。
- ・開催日の7日前までに参加申込全員に Zoom ウェビナーの招待メールを送信します（招待メールが届かない場合はシンポジウム事務局 irm-sympo_2@agroipm.sakura.ne.jp までお問い合わせください）。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大によってオンライン方式のみに変更する場合は、**2022年12月5日（月）**までに決定し、研究会ホームページに掲載するとともに、参加申込者にメールでお知らせします。

2) 新型コロナウイルス感染症対策の注意事項

- ・発熱している方、少しでも体調に異変がある方、濃厚接触者（濃厚接触の可能性のある方を含む）は会場参加を控え、オンライン参加に切り替えをお願いします。
- ・会場入口で検温を実施します。発熱がある方は入場をお断りすることがありますのでご了承ください。
- ・会場参加の方は、マスク着用、手洗い、手指消毒にご協力ください。
- ・会場参加された方が、**参加後1週間以内**に感染者、濃厚接触者となった場合は、速やかにシンポジウム事務局まで報告をお願いします。

3) オンライン（Zoom）での参加者はマイクとカメラをオフにしてください。

質疑は挙手の機能を用い、座長が指名してからマイク等をオンにして質問していただくようお願いいたします。質疑終了後はマイクとカメラをオフに戻してください。

4) 質疑や意見などの発言は、対面参加者を優先させていただきます。

5) 講演者が使用するプレゼンテーションファイルの内容には未発表の図表・写真等が含まれている場合があります。プレゼン内容の無断撮影・録音・キャプチャー画像の取得も禁止いたします。

10. 問い合わせ先

第2回殺虫剤抵抗性対策シンポジウム 事務局

農林害虫防除研究会 殺虫剤抵抗性対策タスクフォース 山本敦司（日本曹達㈱）

シンポジウム専用アドレス：irm-sympo_2@agroipm.sakura.ne.jp

○ 農林害虫防除研究会への入会手続きについて

農林害虫防除研究会事務局 小林政文（一般社団法人日本植物防疫協会 茨城研究所）

メール m-kobayashi@jppa.or.jp 電話 029-872-8859

